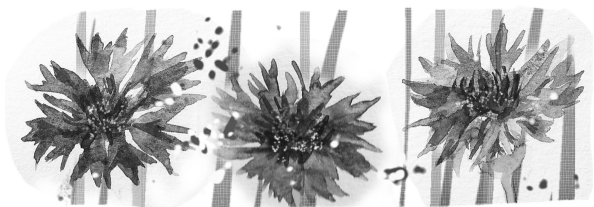
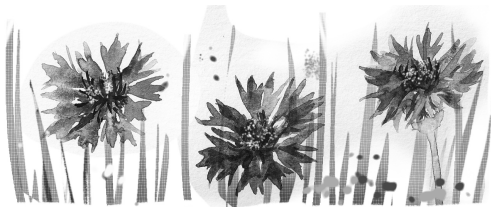


千年の日永

宮坂静生



山中の辛夷授乳の母の容かた
揺れながら椎の芽ぶきの詰みるたり
地の呻きがうがうと鳴る芽ぶき谷
木の呻き草の悶えや出で開帳かいちよう
沢蟹のぷちぷちほざく木の根みち
磐座いわくらを拝して淫らなる四月
京松尾大社
怨霊を神とあがめて春の磐



首吊るによき杉落葉褥なす
水音はもの産みつづけかまいどき
縁下は釘のぶちぬき狸汁
プラタナス芽ぶく磔刑長かりし
春怨や夕日溜りの桂川
千年の日永を支へ京舞妓
都踊りつつぱる椿の葉
三千院
地震除けの春の大護摩檜葉を詰め
中腰の観音菩薩杉苗植う